

## 第10期末（2026年5月12日）

|       |         |
|-------|---------|
| 基準価額  | 25,594円 |
| 純資産総額 | 252百万円  |
| 騰落率   | 20.6%   |
| 分配金   | 0円      |

# ニッセイ

## Jリートオープン

### 米ドル投資型（年1回決算型）

追加型投信／国内／不動産投信 **特化型**

## 運用報告書（全体版）

作成対象期間：2025年5月13日～2026年5月12日

第10期（決算日 2026年5月12日）

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイJリートオープン 米ドル投資型（年1回決算型）」は、このたび第10期の決算を行いました。

当ファンドは、「ニッセイJ－REITマザーファンド」受益証券への投資を通じて、国内の金融商品取引所に上場しているJリート（不動産投資信託）を実質的な主要投資対象とするとともに、為替取引を活用し米ドルへの投資効果の享受をめざすことにより、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

### 商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

（9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



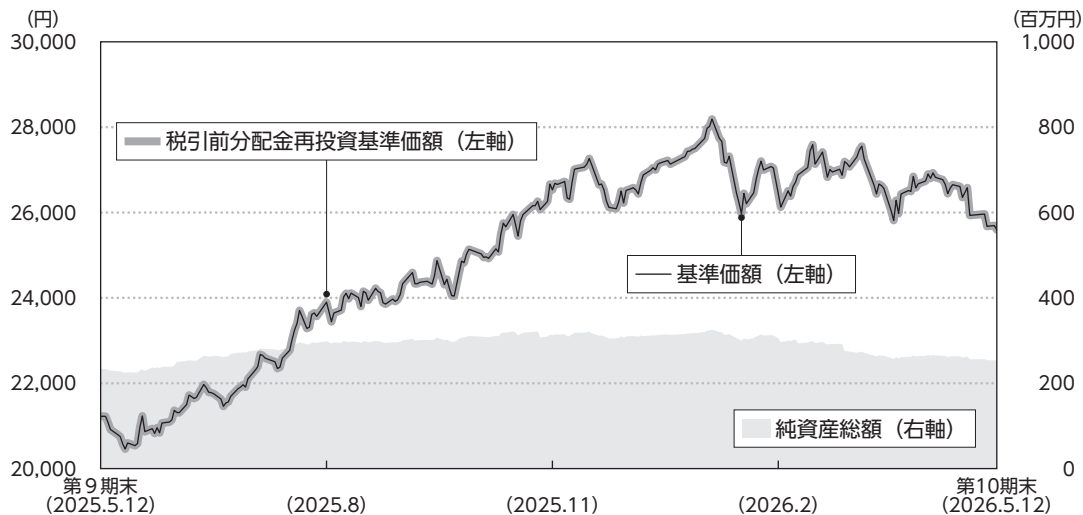
**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

東京都千代田区丸の内1-6-6

# 運用経過

2025年5月13日～2026年5月12日

## 基準価額等の推移



|       |                        |       |
|-------|------------------------|-------|
| 第10期首 | 21,219円 既払分配金          | 0円    |
| 第10期末 | 25,594円 騰落率（分配金再投資ベース） | 20.6% |

（注1）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

（注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注3）当ファンドはベンチマークを設けていません。

## ■基準価額の主な変動要因

### <上昇要因>

- ・ 期初から2025年8月末にかけて、長期金利が緩やかに上昇したもののオフィスを中心に賃料が上昇基調となったことなど、良好な不動産ファンダメンタルズ（賃料や稼働率等、不動産市場の基礎的条件）を背景に持続的な成長が着目されたことを受けてＪリート市場が上昇したこと
- ・ 10月中旬から11月下旬にかけて、9月の日銀金融政策決定会合において決定された日銀の保有するＪリート売却の影響は軽微との見方が広がったことに加え、オフィス等を中心とした持続的な賃料増額への期待が金利上昇懸念を上回り、Ｊリート市場が上昇したこと
- ・ 2026年4月上旬から中旬にかけて、国内長期金利が比較的安定して推移したことに加え、良好な不動産ファンダメンタルズによる賃料増額モメンタム（勢い）が継続していたことで、Ｊリート市場が上昇したこと

### <下落要因>

- ・ 1月中旬から下旬にかけて、国内長期金利が急上昇したことを背景に、Ｊリートの財務状況等への悪影響が懸念されたほか、イールドスプレッド（配当金利回りと10年国債金利の差）の縮小による相対的な割安感が後退したことでＪリート市場が下落したこと
- ・ 2月下旬から3月下旬にかけて、中東情勢の先行き不透明感に伴う長期金利の上昇や、それに伴うリスク回避的な動きが強く意識されたことに加え、複数の銘柄が公募増資を発表したことによる需給的な要因も重荷となりＪリート市場が下落したこと
- ・ 4月中旬から当期末にかけて、国内長期金利が上昇し、金利上昇に伴う資金調達コストの増加が賃料増額のプラス効果を打ち消すとの懸念が市場で強まったことでＪリート市場が下落したこと

## 1 万口当たりの費用明細

| 項目       | 第10期  |         | 項目の概要                                                                                                                                       |
|----------|-------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          | 金額    | 比率      |                                                                                                                                             |
| 信託報酬     | 275円  | 1.100%  | $\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は24,961円です。                          |
| (投信会社)   | (137) | (0.550) | ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価                                                                                                                |
| (販売会社)   | (124) | (0.495) | 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価                                                                                             |
| (受託会社)   | ( 14) | (0.055) | ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価                                                                                                              |
| 売買委託手数料  | 48    | 0.192   | $\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$                                                                                    |
| (投資信託証券) | ( 48) | (0.192) | 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料                                                                                                            |
| その他費用    | 16    | 0.063   | $\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$                                                                                        |
| (保管費用)   | ( 13) | (0.050) | 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用                                                                                                |
| (監査費用)   | ( 3)  | (0.011) | 公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用                                                                                |
| (その他)    | ( 1)  | (0.002) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用</li> <li>・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息</li> </ul> |
| 合計       | 338   | 1.355   |                                                                                                                                             |

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

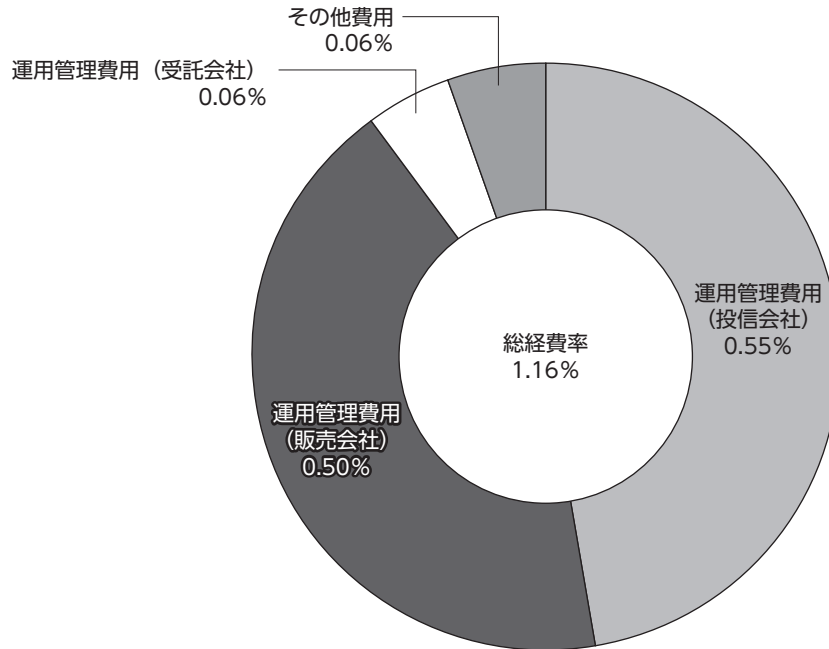
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.16%**です。



（注1）1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は年率換算した値です。

（注4）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 投資環境

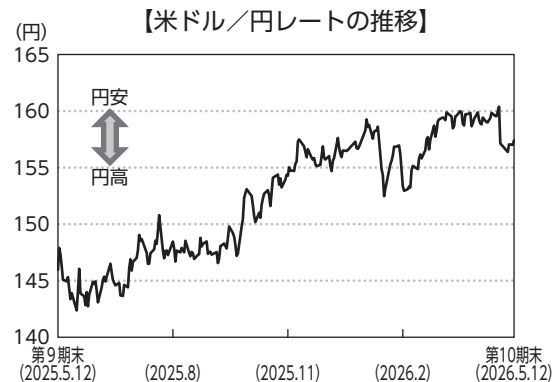
## ■ Jリート市況



(注) FactSetのデータを使用しています。

Jリート市場は期を通じて見ると上昇しました。期初以降、国内長期金利が低下する場面で買いが入りやすく、良好な不動産ファンダメンタルズを背景に上昇しました。2025年12月以降は、日銀の利上げ決定後も賃料増額期待などが支えとなり底堅く推移しましたが、2026年1月には金利が急騰したことを受けて下落に転じました。2月以降は、長期金利の上昇が一服して反発したものの、2月下旬から3月下旬にかけて中東情勢の先行き不透明感や複数の銘柄が公募増資を発表したことが相場の重荷となり、再び下落しました。4月から当期末にかけても、良好な賃料動向が支えとなる一方で金利上昇が嫌気され下落基調となりましたが、期初を上回る水準で当期末を迎えました。

## ■ 為替市況



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

為替市場は期を通じて見ると米ドル高円安となりました。

期初から2025年10月上旬までは、米国の底堅い経済指標や日米金利差を意識した継続的な円売りを背景に、米ドル高円安基調となりました。

10月中旬から2026年3月下旬にかけては、米国のインフレ高止まり懸念に伴う長期金利の上昇などを背景として、一段と米ドル高円安が進行しました。

4月以降は急速な円安進行に対する政府・日銀による為替介入への警戒感や、日銀による追加利上げへの思惑などから上値の重い展開となったものの、円安基調を維持し、前期末と比較すると米ドル高円安で当期末を迎えました。

## ポートフォリオ

### ■当ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、国内の金融商品取引所に上場しているＪリートを実質的な主要投資対象とするとともに、為替取引を活用し米ドルへの投資効果の享受をめざすことにより、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

### ■マザーファンド

国内の金融商品取引所に上場しているＪリートに投資することにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

運用にあたっては、「不動産としてのＪリート」と「有価証券としてのＪリート」の２つの側面から相対評価を行ったうえで、信用度・流動性・個別材料・リスクファクター等を勘案し、銘柄選択およびポートフォリオの構築を行いました。

組入上位銘柄は、物件の質、公募増資に依存しない外部成長（物件取得等の資産規模拡大を通じての収益拡大）余力や内部成長（稼働率の改善や賃料上昇を通じての収益拡大）、分配金の安定性、割安感の高さ、資本コストを意識した経営戦略等に注目して組み入れています。

## ベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、国内の金融商品取引所に上場しているＪリートを実質的な主要投資対象とするとともに、為替取引を活用し米ドルへの投資効果の享受をめざすことにより、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないことから、ベンチマークなどを設けていません。

## 分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（１万口当たり）】

| 項目         | 当期<br>2025年5月13日～2026年5月12日 |
|------------|-----------------------------|
| 当期分配金（税引前） | －                           |
| 対基準価額比率    | －                           |
| 当期の収益      | －                           |
| 当期の収益以外    | －                           |
| 翌期繰越分配対象額  | 15,593円                     |

（注１）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注２）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

# 今後の運用方針

## ■当ファンド

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて、国内の金融商品取引所に上場しているJリートを実質的な主要投資対象とするとともに、為替取引を活用し米ドルへの投資効果の享受をめざすことにより、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。

## ■マザーファンド

不動産賃貸市況や資本市場環境といったリートを取り巻く外部環境には不透明感が残るものの、リート各社はさまざまな施策を積極的に展開しています。具体的には、保有物件の質的向上や資産価値の顕在化を目的とした戦略的な物件入れ替え、インフレ環境をとらえた賃料増額交渉やバリューアップによる内部成長の推進、自己投資口取得による資本効率の向上、さらには中長期的な事業継続性を高めるE S G（環境・社会・企業統治）施策の強化などが挙げられます。厳しい資本市場環境によりリート各社の資金調達手段が限られる中、不動産を運営する能力や安定的な配当成長を実現する経営戦略の差が一層顕在化してきています。投資主価値向上に寄与する各社の自発的な取り組みの強化に加え、資本コストを意識した規律ある経営がこれまで以上に重要になっています。

当面のリート市場においては、コスト増加を上回る内部成長戦略によってインフレ率を超える配当成長を実現できるかどうかに加え、資本コストを意識し、将来の配当成長を企図した物件取得の実現可能性にも注目が集まると想定しています。また、中長期的には、賃料上昇トレンドの持続性やリート各社のE S Gに対する実効性ある取り組みに投資家の注目が集まると予想されます。

今後は、業績の成長性と財務健全性に優れ、魅力的な利回り水準を維持し、資産価値の観点で割安な水準にあり、投資主価値向上への意識が高いリートには、長期的な資金流入が期待できると考えられます。

このような環境の下、引き続き「不動産としてのJリート」と「有価証券としてのJリート」の2つの側面から相対評価を行った上で、信用度・流動性・個別材料・リスクファクターなどを勘案し、銘柄選択およびポートフォリオの構築を行います。特に足元では、保有物件の運用状況や経営陣の運用方針等を考慮し、中長期的に分配金の維持向上を安定的に実現できる銘柄に注目しています。



# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

### ■組入ファンド

|                   | 第10期末<br>2026年5月12日 |
|-------------------|---------------------|
| ニッセイJ-REITマザーファンド | 101.1%              |

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。資産の状況等によっては合計が100%にならない場合があります。

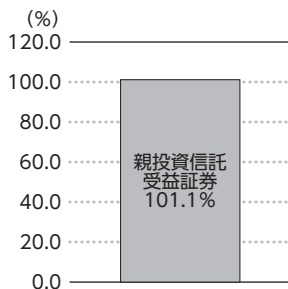
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### ■純資産等

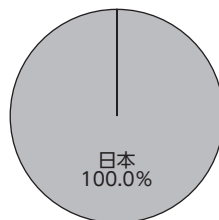
| 項目         | 第10期末<br>2026年5月12日 |
|------------|---------------------|
| 純資産総額      | 252,852,545円        |
| 受益権総口数     | 98,794,901口         |
| 1万口当たり基準価額 | 25,594円             |

(注) 当期間中における追加設定元本額は17,080,651円、同解約元本額は28,090,596円です。

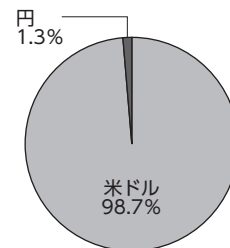
### ■資産別配分



### ■国別配分



### ■通貨別配分

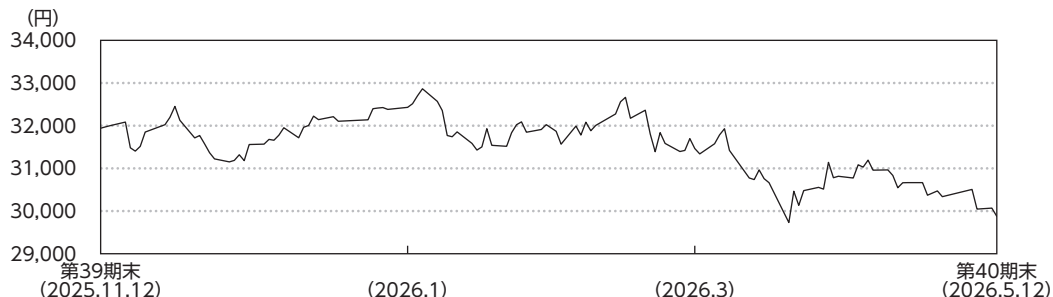


(注1) 資産別・国別・通貨別配分は、2026年5月12日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。資産の状況等によっては合計が100%にならない場合があります。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注2) 通貨別配分については、実質組入比率を記載しています。

## ニッセイJ-REITマザーファンドの概要

## ■基準価額の推移



## ■上位銘柄

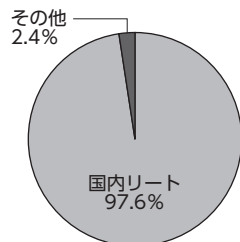
| 銘柄名                | 通貨 | 比率   |
|--------------------|----|------|
| ジャパンリアルエステイト投資法人   | 円  | 8.7% |
| 日本都市ファンド投資法人       | 円  | 7.8  |
| KDX不動産投資法人         | 円  | 7.3  |
| 日本プロロジスリート投資法人     | 円  | 6.8  |
| オリックス不動産投資法人       | 円  | 6.6  |
| ユナイテッド・アーバン投資法人    | 円  | 6.6  |
| アドバンス・レジデンス投資法人    | 円  | 6.1  |
| 産業ファンド投資法人         | 円  | 5.4  |
| アクティビア・プロパティーズ投資法人 | 円  | 5.0  |
| ジャパン・ホテル・リート投資法人   | 円  | 4.9  |
| 組入銘柄数              |    | 33   |

## ■1万口当たりの費用明細

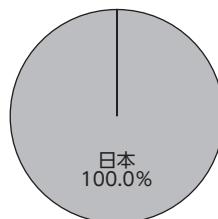
2025.11.13～2026.5.12

| 項目       | 金額   |
|----------|------|
| 売買委託手数料  | 31円  |
| (投資信託証券) | (31) |
| 合計       | 31   |

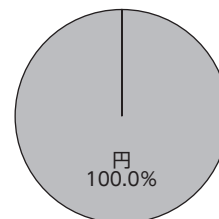
## ■資産別配分



## ■国別配分



## ■通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2026年5月12日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

## 最近5期の運用実績

| 決算期             | 基準価額<br>(分配落) | 税引前<br>分配金 | 期中<br>騰落率 | (ご参考)<br>基準価額＋<br>累計分配金 | 投資信託証券<br>組入比率 | 純資産<br>総額 |
|-----------------|---------------|------------|-----------|-------------------------|----------------|-----------|
|                 | 円             | 円          | %         | 円                       | %              | 百万円       |
| 6期(2022年5月12日)  | 16,472        | 0          | 13.8      | 16,472                  | 94.3           | 699       |
| 7期(2023年5月12日)  | 17,637        | 0          | 7.1       | 17,637                  | 96.8           | 357       |
| 8期(2024年5月13日)  | 21,940        | 0          | 24.4      | 21,940                  | 96.1           | 295       |
| 9期(2025年5月12日)  | 21,219        | 0          | △ 3.3     | 21,219                  | 93.3           | 232       |
| 10期(2026年5月12日) | 25,594        | 0          | 20.6      | 25,594                  | 98.7           | 252       |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 「基準価額＋累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

## 当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日            | 基準価額   | 騰落率   | 投資信託証券<br>組入比率 |
|----------------|--------|-------|----------------|
|                | 円      | %     | %              |
| (期首)2025年5月12日 | 21,219 | －     | 93.3           |
| 5月末            | 20,866 | △ 1.7 | 99.0           |
| 6月末            | 21,630 | 1.9   | 95.3           |
| 7月末            | 23,405 | 10.3  | 96.5           |
| 8月末            | 23,945 | 12.8  | 98.5           |
| 9月末            | 24,437 | 15.2  | 96.9           |
| 10月末           | 25,950 | 22.3  | 97.7           |
| 11月末           | 27,116 | 27.8  | 96.8           |
| 12月末           | 27,134 | 27.9  | 98.0           |
| 2026年1月末       | 26,207 | 23.5  | 99.1           |
| 2月末            | 27,135 | 27.9  | 91.9           |
| 3月末            | 25,815 | 21.7  | 95.3           |
| 4月末            | 26,581 | 25.3  | 97.1           |
| (期末)2026年5月12日 | 25,594 | 20.6  | 98.7           |

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

2025年5月13日～2026年5月12日

|                   | 設定     |         | 解約     |         |
|-------------------|--------|---------|--------|---------|
|                   | 口数     | 金額      | 口数     | 金額      |
|                   | 千口     | 千円      | 千口     | 千円      |
| ニッセイＪ－ＲＥＩＴマザーファンド | 39,166 | 114,334 | 34,557 | 106,620 |

(注) 単位未満は切り捨てています。

## 利害関係人との取引状況等

2025年5月13日～2026年5月12日

当期における利害関係人との取引はありません。

## 親投資信託残高

2026年5月12日現在

| 種類                | 期首（前期末） | 当期末    |         |
|-------------------|---------|--------|---------|
|                   | 口数      | 口数     | 評価額     |
|                   | 千口      | 千口     | 千円      |
| ニッセイＪ－ＲＥＩＴマザーファンド | 80,962  | 85,571 | 255,652 |

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末におけるニッセイＪ－ＲＥＩＴマザーファンド全体の口数は30,485,978千口です。

## 投資信託財産の構成

2026年5月12日現在

| 項目                | 当期末     |       |
|-------------------|---------|-------|
|                   | 評価額     | 比率    |
|                   | 千円      | %     |
| ニッセイＪ－ＲＥＩＴマザーファンド | 255,652 | 99.2  |
| コール・ローン等、その他      | 2,016   | 0.8   |
| 投資信託財産総額          | 257,669 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年5月12日現在)

| 項目                            | 当期末          |
|-------------------------------|--------------|
| (A) 資産                        | 518,467,152円 |
| コール・ローン等                      | 1,939,067    |
| ニッセイJ-R E I T<br>マザーファンド(評価額) | 255,652,836  |
| 未収入金                          | 260,875,249  |
| (B) 負債                        | 265,614,607  |
| 未払金                           | 263,998,379  |
| 未払信託報酬                        | 1,600,315    |
| その他未払費用                       | 15,913       |
| (C) 純資産総額(A-B)                | 252,852,545  |
| 元本                            | 98,794,901   |
| 次期繰越損益金                       | 154,057,644  |
| (D) 受益権総口数                    | 98,794,901口  |
| 1万口当たり基準価額(C/D)               | 25,594円      |
| (注) 期首元本額                     | 109,804,846円 |
| 期中追加設定元本額                     | 17,080,651円  |
| 期中一部解約元本額                     | 28,090,596円  |

## 損益の状況

当期（2025年5月13日～2026年5月12日）

| 項目               | 当期             |
|------------------|----------------|
| (A) 配当等収益        | 12,343円        |
| 受取利息             | 12,343         |
| (B) 有価証券売買損益     | 46,091,839     |
| 売買益              | 79,431,550     |
| 売買損              | △ 33,339,711   |
| (C) 信託報酬等        | △ 3,345,207    |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 42,758,975     |
| (E) 前期繰越損益金      | 51,190,696     |
| (分配準備積立金)        | ( 62,722,681)  |
| (繰越欠損金)          | (△ 11,531,985) |
| (F) 追加信託差損益金*    | 60,107,973     |
| (配当等相当額)         | ( 42,395,332)  |
| (売買損益相当額)        | ( 17,712,641)  |
| (G) 合計(D+E+F)    | 154,057,644    |
| 次期繰越損益金(G)       | 154,057,644    |
| 追加信託差損益金         | 60,107,973     |
| (配当等相当額)         | ( 42,443,394)  |
| (売買損益相当額)        | ( 17,664,579)  |
| 分配準備積立金          | 93,949,671     |

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

| 項目                  | 当期           |
|---------------------|--------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益     | 10,667,579円  |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 20,559,411円  |
| (c) 信託約款に定める収益調整金   | 60,107,973円  |
| (d) 信託約款に定める分配準備積立金 | 62,722,681円  |
| (e) 分配対象額(a+b+c+d)  | 154,057,644円 |
| (f) 分配対象額(1万口当たり)   | 15,593.68円   |
| (g) 分配金             | 0円           |
| (h) 分配金(1万口当たり)     | 0円           |

## お知らせ

### ■約款変更

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」の合併に伴い関連条項に所要の変更を行いました。

（2026年4月1日）

## 運用者情報

### ■当社運用担当者情報について

・当社の運用担当者情報はHP上よりご確認ください。

### ■ニッセイJリートオープン 米ドル投資型（年1回決算型）



<https://www.nam.co.jp/fundinfo/njrobt1/main.html>

# 当ファンドの概要

|         |                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                  |  |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 商 品 分 類 | 追加型投信／国内／不動産投信 <span>特化型</span>                                                                                                       |                                                                                                                                                                                  |  |
| 信 託 期 間 | 2016年7月11日～2028年5月12日                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                  |  |
| 運 用 方 針 | ニッセイJ－REITマザーファンド受益証券への投資を通じて、国内の金融商品取引所に上場しているJリート（不動産投資信託）を実質的な主要投資対象とするとともに、為替取引を活用し米ドルへの投資効果の享受をめざすことにより、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。 |                                                                                                                                                                                  |  |
| 主要運用対象  | ニッセイJリートオープン<br>米ドル投資型<br>（年1回決算型）                                                                                                    | ニッセイJ－REITマザーファンド受益証券                                                                                                                                                            |  |
|         | ニッセイJ－REIT<br>マザーファンド                                                                                                                 | 国内の金融商品取引所に上場しているJリート                                                                                                                                                            |  |
| 運 用 方 法 | ニッセイJリートオープン<br>米ドル投資型<br>（年1回決算型）                                                                                                    | 以下の様な投資制限のもと運用を行います。<br>・投資信託証券（マザーファンドおよび上場投資信託証券等を除きます）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5％以下とします。<br>・同一銘柄の投資信託証券（マザーファンドは除きます）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30％以下とします。<br>・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |  |
|         | ニッセイJ－REIT<br>マザーファンド                                                                                                                 | 以下の様な投資制限のもと運用を行います。<br>・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。<br>・同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30％以下とします。<br>・外貨建資産への投資は行いません。                                                              |  |
| 分 配 方 針 | 毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。                                                                 |                                                                                                                                                                                  |  |

# ニッセイ Ｊ－ＲＥＩＴマザーファンド

## 運用報告書

第 40 期

(計算期間：2025年11月13日～2026年5月12日)

|      |                                                                                                                                                         |            |                                                                                                                     |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 運用方針 | ①主に国内の金融商品取引所に上場しているＪリート（不動産投資信託）に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。                                                                                         | 主要運用<br>対象 | 国内の金融商品取引所に上場している<br>Ｊリート                                                                                           |
|      | ②「不動産としてのＪリート」と「有価証券としてのＪリート」の２つの側面から相対評価を行い、信用度・流動性等を勘案し、銘柄選択およびポートフォリオの構築を行います。<br>③運用にあたっては、ニッセイ基礎研究所から不動産市場およびＪリート市場に関する調査・分析等の助言を受け、ファンドの運用に活用します。 | 運用方法       | 以下の様な投資制限のもと運用を行います。<br>・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。<br>・同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。<br>・外貨建資産への投資は行いません。 |



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6



# 運用経過

2025年11月13日～2026年5月12日

## Jリート市況

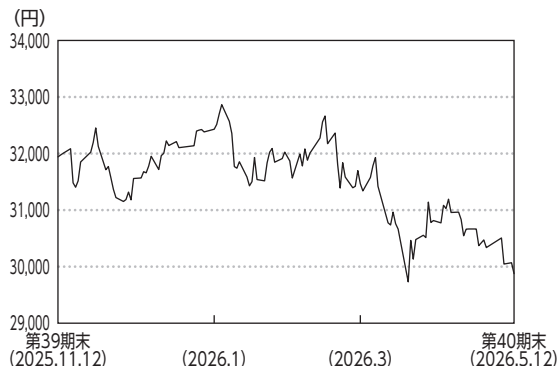


(注) FactSetのデータを使用しています。

Jリート市場は期を通じて見ると下落しました。

2025年12月上旬から2026年1月中旬にかけては、オフィス等を中心とした持続的な賃料増額期待が金利上昇懸念を上回ったほか、資産入れ替えなど、リート各社の増配に向けた前向きな姿勢への評価が持続し上昇しました。しかし、1月中旬から下旬には国内長期金利の急上昇による財務への悪影響が懸念されたほか相対的な割安感の後退により下落に転じました。2月下旬から3月下旬にかけても中東情勢の先行き不透明感に伴う金利上昇や、複数の銘柄が公募増資を発表したことによる需給悪化が相場の重荷となり下落しました。4月上旬から中旬には長期金利の安定や賃料増額モメンタムの継続により一時上昇したものの、4月中旬から当期末にかけては金利上昇に伴う資金調達コストの増加が賃料増額のプラス効果を打ち消すとの懸念が強まって下落しました。結局、前期末と比較すると下落して当期末を迎えました。

## 基準価額等の推移



(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

### ■基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

- ・2025年12月上旬から2026年1月中旬にかけて、オフィス等を中心とした持続的な賃料増額期待が金利上昇懸念を上回ったほか、好調な不動産売買市況を背景とした資産入れ替えなど、リート各社の増配に向けた前向きな姿勢への評価が持続していたことでＪリート市場が上昇したこと
- ・4月上旬から中旬にかけて、国内長期金利が比較的安定して推移したことに加え、良好な不動産ファンダメンタルズ（賃料や稼働率等、不動産市場の基礎的条件）による賃料増額モメンタム（勢い）が継続していたことでＪリート市場が上昇したこと

#### <下落要因>

- ・1月中旬から下旬にかけて、国内長期金利が急上昇したことを背景に、Ｊリートの財務状況等への悪影響が懸念されたほか、イールドスプレッド（配当金利回りと10年国債金利の差）の縮小による相対的な割安感が後退したことでＪリート市場が下落したこと
- ・2月下旬から3月下旬にかけて、中東情勢の先行き不透明感に伴う長期金利の上昇や、それに伴うリスク回避的な動きが強く意識されたことに加え、複数の銘柄が公募増資を発表したことによる需給的な要因も重荷となりＪリート市場が下落したこと
- ・4月中旬から当期末にかけて、国内長期金利が上昇し、金利上昇に伴う資金調達コストの増加が賃料増額のプラス効果を打ち消すとの懸念が市場で強まったことでＪリート市場が下落したこと

## ポートフォリオ

国内の金融商品取引所に上場しているＪリートに投資することにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

運用にあたっては、「不動産としてのＪリート」と「有価証券としてのＪリート」の2つの側面から相対評価を行ったうえで、信用度・流動性・個別材料・リスクファクター等を勘案し、銘柄選択およびポートフォリオの構築を行いました。

組入上位銘柄は、物件の質、公募増資に依存しない外部成長（物件取得等の資産規模拡大を通じての収益拡大）余力や内部成長（稼働率の改善や賃料上昇を通じての収益拡大）、分配金の安定性、割安感の高さ、資本コストを意識した経営戦略等に注目して組み入れています。

## 参考指数との差異

当マザーファンドはベンチマークを設けていません。参考指数は東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）です。

当期の基準価額騰落率は－6.5%となり、参考指数騰落率（－5.8%）を下回りました。

これは個別銘柄選択において、対参考指数比でＧＬＰ投資法人や大和証券オフィス投資法人を多めに保有していたことがマイナスに寄与したことによるものです。

## 今後の運用方針

不動産賃貸市況や資本市場環境といったリートを取り巻く外部環境には不透明感が残るものの、リート各社はさまざまな施策を積極的に展開しています。具体的には、保有物件の質的向上や資産価値の顕在化を目的とした戦略的な物件入れ替え、インフレ環境をとらえた賃料増額交渉やバリューアップによる内部成長の推進、自己投資口取得による資本効率の向上、さらには中長期的な事業継続性を高めるＥＳＧ（環境・社会・企業統治）施策の強化などが挙げられます。厳しい資本市場環境によりリート各社の資金調達手段が限られる中、不動産を運営する能力や安定的な配当成長を実現する経営戦略の差が一層顕在化してきています。投資主価値向上に寄与する各社の自発的な取り組みの強化に加え、資本コストを意識した規律ある経営がこれまで以上に重要になっています。

当面のリート市場においては、コスト増加を上回る内部成長戦略によってインフレ率を超える配当成長を実現できるかどうかに加え、資本コストを意識し、将来の配当成長を企図した物件取得の実現可能性にも注目が集まると想定しています。また、中長期的には、賃料上昇トレンドの持続性やリート各社のＥＳＧに対する実効性ある取り組みに投資家の注目が集まると予想されます。

今後は、業績の成長性と財務健全性に優れ、魅力的な利回り水準を維持し、資産価値の観点で割安な水準にあり、投資主価値向上への意識が高いリートには、長期的な資金流入が期待できると考えられます。

このような環境の下、引き続き「不動産としてのＪリート」と「有価証券としてのＪリート」の２つの側面から相対評価を行った上で、信用度・流動性・個別材料・リスクファクターなどを勘案し、銘柄選択およびポートフォリオの構築を行います。特に足元では、保有物件の運用状況や経営陣の運用方針等を考慮し、中長期的に分配金の維持向上を安定的に実現できる銘柄に注目しています。

## お知らせ

### ■約款変更

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」の合併に伴い関連条項に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

## 最近５期の運用実績

| 決算期                | 基準価額   | 期中騰落率 | 参考指数   | 期中騰落率 | 投資信託証券組入比率 | 純資産総額   |
|--------------------|--------|-------|--------|-------|------------|---------|
|                    | 円      | %     |        | %     | %          | 百万円     |
| 36期 (2024年 5 月13日) | 27,364 | 4.1   | 25,856 | 2.9   | 98.4       | 122,638 |
| 37期 (2024年11月12日)  | 25,736 | △ 5.9 | 24,441 | △ 5.5 | 98.2       | 103,181 |
| 38期 (2025年 5 月12日) | 27,278 | 6.0   | 26,112 | 6.8   | 98.4       | 95,671  |
| 39期 (2025年11月12日)  | 31,941 | 17.1  | 30,708 | 17.6  | 98.6       | 104,074 |
| 40期 (2026年 5 月12日) | 29,876 | △ 6.5 | 28,912 | △ 5.8 | 97.6       | 91,078  |

(注) 参考指数は設定時を10,000として指数化しています。

## 当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日               | 基準価額   | 騰落率  | 参考指数   | 騰落率  | 投資信託証券組入比率 |
|-------------------|--------|------|--------|------|------------|
|                   | 円      | %    |        | %    | %          |
| (期首) 2025年11月12日  | 31,941 | －    | 30,708 | －    | 98.6       |
| 11月末              | 32,127 | 0.6  | 31,035 | 1.1  | 98.1       |
| 12月末              | 32,104 | 0.5  | 31,040 | 1.1  | 98.6       |
| 2026年 1 月末        | 31,540 | △1.3 | 30,623 | △0.3 | 98.7       |
| 2 月末              | 32,174 | 0.7  | 31,169 | 1.5  | 96.1       |
| 3 月末              | 29,731 | △6.9 | 28,870 | △6.0 | 96.1       |
| 4 月末              | 30,472 | △4.6 | 29,457 | △4.1 | 97.7       |
| (期末) 2026年 5 月12日 | 29,876 | △6.5 | 28,912 | △5.8 | 97.6       |

(注) 騰落率は期首比です。

## 1 万口当たりの費用明細

2025年11月13日～2026年5月12日

| 項目       | 当期   |         | 項目の概要                            |
|----------|------|---------|----------------------------------|
|          | 金額   | 比率      |                                  |
| 売買委託手数料  | 31円  | 0.099%  | 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数    |
| (投資信託証券) | (31) | (0.099) | 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料 |
| 合計       | 31   | 0.099   |                                  |

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（31,516円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2025年11月13日～2026年5月12日

投資信託証券

| 銘柄 |                       | 買付                |           | 売付    |           |
|----|-----------------------|-------------------|-----------|-------|-----------|
|    |                       | 口数                | 金額        | 口数    | 金額        |
|    |                       | 千口                | 千円        | 千口    | 千円        |
|    | サンケイリアルエステート投資法人      | 0.041             | 4,188     | 1     | 144,411   |
|    | 三井不動産アコモデーションファンド投資法人 | 0.092             | 12,199    | 1     | 168,336   |
|    | 産業ファンド投資法人            | 34                | 5,112,830 | —     | —         |
|    | アドバンス・レジデンス投資法人       | 1                 | 239,028   | 8     | 1,371,521 |
|    | アクティビア・プロパティーズ投資法人    | 24                | 3,595,357 | 0.577 | 82,441    |
|    | G L P 投資法人            | 1                 | 290,290   | 48    | 6,548,058 |
|    | コンフォリア・レジデンシャル投資法人    | 0.377<br>( 18)    | 125,536   | 12    | 2,039,554 |
|    | 日本プロロジスリート投資法人        | 67                | 6,442,674 | 2     | 200,893   |
|    | 星野リゾート・リート投資法人        | —                 | —         | 7     | 1,946,317 |
|    | One リート投資法人           | 0.005             | 458       | 0.066 | 5,919     |
|    | ヒューリックリート投資法人         | 0.019             | 3,357     | 0.281 | 49,161    |
|    | 日本リート投資法人             | 0.230             | 23,497    | 4     | 464,914   |
|    | 積水ハウス・リート投資法人         | 11                | 871,666   | 3     | 324,076   |
|    | サムティ・レジデンシャル投資法人      | 0.001             | 118       | 0.001 | 116       |
| 国内 | 野村不動産マスターファンド投資法人     | 13                | 2,182,178 | —     | —         |
|    | ラサールロジポート投資法人         | 0.090             | 13,905    | 2     | 338,120   |
|    | スターアジア不動産投資法人         | 1                 | 62,310    | 0.609 | 35,200    |
|    | 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人   | 0.084             | 10,049    | 1     | 195,593   |
|    | 投資法人みらい               | 21                | 1,049,134 | —     | —         |
|    | 三菱地所物流リート投資法人         | 0.028             | 3,652     | 0.188 | 24,105    |
|    | C R E ロジスティクスファンド投資法人 | 0.002             | 328       | 0.002 | 334       |
|    | セントラル・リート投資法人         | 0.060             | 7,050     | 1     | 194,370   |
|    | 霞ヶ関ホテルリート投資法人         | 0.239             | 25,353    | 0.130 | 12,960    |
|    | 日本ビルファンド投資法人          | 1                 | 192,291   | 3     | 462,659   |
|    | ジャパンリアルエステイト投資法人      | 15                | 2,037,588 | 12    | 1,574,184 |
|    | 日本都市ファンド投資法人          | —                 | —         | 16    | 2,066,366 |
|    | オリックス不動産投資法人          | 2                 | 278,522   | 13    | 1,438,480 |
|    | 日本プライムリアルティ投資法人       | 1<br>( 0.362)     | 170,362   | 22    | 2,315,588 |
|    | 日本プライムリアルティ投資法人 新     | 0.362<br>(△0.362) | 37,036    | —     | —         |

# ニッセイＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

| 銘柄 |                    | 買付    |           | 売付    |           |
|----|--------------------|-------|-----------|-------|-----------|
|    |                    | 口数    | 金額        | 口数    | 金額        |
| 国内 |                    | 千口    | 千円        | 千口    | 千円        |
|    | ＮＴＴ都市開発リート投資法人     | 0.035 | 4,890     | 0.629 | 87,205    |
|    | 東急リアル・エステート投資法人    | 9     | 1,909,798 | －     | －         |
|    | グローバル・ワン不動産投資法人    | 0.449 | 63,521    | 0.164 | 21,728    |
|    | ユナイテッド・アーバン投資法人    | 8     | 1,649,405 | 6     | 1,166,456 |
|    | 森トラストリート投資法人       | 25    | 1,911,909 | 0.202 | 15,804    |
|    | インヴィンシブル投資法人       | －     | －         | 61    | 3,993,730 |
|    | 日本ロジスティクスファンド投資法人  | 0.062 | 6,414     | 1     | 135,510   |
|    | 福岡リート投資法人          | 0.256 | 48,448    | 0.144 | 26,192    |
|    | KDX不動産投資法人         | 41    | 6,950,719 | 0.305 | 51,282    |
|    | いちごオフィスリート投資法人     | 7     | 723,599   | 0.320 | 30,774    |
|    | 大和証券オフィス投資法人       | 0.362 | 139,197   | 9     | 3,238,431 |
|    | 大和ハウスリート投資法人       | 1     | 279,101   | 50    | 6,848,928 |
|    | ジャパン・ホテル・リート投資法人   | －     | －         | 22    | 1,949,588 |
|    | ( 5)               |       |           |       |           |
|    | ジャパン・ホテル・リート投資法人 新 | 5     | 397,960   | －     | －         |
|    | (△ 5)              |       |           |       |           |
|    | 大和証券リビング投資法人       | 1     | 129,021   | 27    | 3,094,013 |
|    | ジャパンエクセレント投資法人     | 6     | 922,106   | 0.196 | 29,052    |

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は分割、合併などによる増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

## 組入有価証券明細表

2026年5月12日現在

## 国内投資信託証券

| 銘柄                    | 期首(前期末) | 当期末   |           |
|-----------------------|---------|-------|-----------|
|                       | 口数      | 口数    | 評価額       |
|                       | 千口      | 千口    | 千円        |
| サンケイリアルエステート投資法人      | 1       | —     | —         |
| 三井不動産アコモデーションファンド投資法人 | 2       | 1     | 129,229   |
| 産業ファンド投資法人            | —       | 34    | 4,917,617 |
| アドバンス・レジデンス投資法人       | 41      | 34    | 5,545,732 |
| アクティビア・プロパティーズ投資法人    | 9       | 32    | 4,532,963 |
| G L P 投資法人            | 56      | 9     | 1,339,591 |
| コンフォリア・レジデンシャル投資法人    | 11      | 17    | 1,926,106 |
| 日本プロロジスリート投資法人        | 4       | 69    | 6,213,843 |
| 星野リゾート・リート投資法人        | 7       | —     | —         |
| Oneリート投資法人            | 0.061   | —     | —         |
| ヒューリックリート投資法人         | 0.262   | —     | —         |
| 日本リート投資法人             | 6       | 1     | 157,150   |
| 積水ハウス・リート投資法人         | 1       | 8     | 749,295   |
| 野村不動産マスターファンド投資法人     | —       | 13    | 2,061,259 |
| ラサールロジポート投資法人         | 2       | —     | —         |
| スターアジア不動産投資法人         | 1       | 1     | 83,250    |
| 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人   | 1       | —     | —         |
| 投資法人みらい               | —       | 21    | 977,123   |
| 三菱地所物流リート投資法人         | 0.512   | 0.352 | 42,556    |
| セントラル・リート投資法人         | 1       | —     | —         |
| 霞ヶ関ホテルリート投資法人         | 1       | 1     | 128,018   |
| 日本ビルファンド投資法人          | 35      | 33    | 4,263,658 |
| ジャパンリアルエステイト投資法人      | 64      | 67    | 7,906,063 |
| 日本都市ファンド投資法人          | 79      | 62    | 7,129,919 |
| オリックス不動産投資法人          | 73      | 62    | 6,041,659 |
| 日本プライムリアルティ投資法人       | 46      | 26    | 2,590,672 |
| N T T 都市開発リート投資法人     | 0.709   | 0.115 | 15,502    |
| 東急リアル・エステート投資法人       | —       | 9     | 1,785,482 |
| グローバル・ワン不動産投資法人       | 1       | 1     | 233,361   |
| ユナイテッド・アーバン投資法人       | 32      | 35    | 6,030,414 |
| 森トラストリート投資法人          | 30      | 55    | 4,063,864 |
| インヴィンシブル投資法人          | 78      | 16    | 981,249   |



# ニッセイＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

| 銘柄                | 期首(前期末)          | 当期末       |                                    |
|-------------------|------------------|-----------|------------------------------------|
|                   | 口数               | 口数        | 評価額                                |
| 日本ロジスティクスファンド投資法人 | 千口<br>1          | 千口<br>－   | 千円<br>－                            |
| 福岡リート投資法人         | 0.405            | 0.517     | 90,630                             |
| KDX不動産投資法人        | 0.320            | 41        | 6,645,915                          |
| いちごオフィスリート投資法人    | 17               | 24        | 2,123,800                          |
| 大和証券オフィス投資法人      | 10               | 1         | 354,296                            |
| 大和ハウスリート投資法人      | 56               | 7         | 911,672                            |
| ジャパン・ホテル・リート投資法人  | 76               | 58        | 4,501,858                          |
| 大和証券リビング投資法人      | 35               | 8         | 894,390                            |
| ジャパンエクセレント投資法人    | 18               | 24        | 3,515,998                          |
| 合計                | 口数・金額<br>銘柄数<比率> | 809<br>37 | 787<br>33<br>88,884,146<br><97.6%> |

(注1) 合計欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

## 投資信託財産の構成

2026年5月12日現在

| 項目           | 当期末              |           |
|--------------|------------------|-----------|
|              | 評価額              | 比率        |
| 投資信託証券       | 千円<br>88,884,146 | %<br>95.9 |
| コール・ローン等、その他 | 3,762,807        | 4.1       |
| 投資信託財産総額     | 92,646,953       | 100.0     |

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年5月12日現在)

| 項目              | 当期末             |
|-----------------|-----------------|
| (A) 資産          | 92,646,953,816円 |
| コール・ローン等        | 2,153,991,134   |
| 投資信託証券(評価額)     | 88,884,146,100  |
| 未収入金            | 413,133,756     |
| 未収配当金           | 1,195,682,826   |
| (B) 負債          | 1,568,080,581   |
| 未払金             | 152,756,989     |
| 未払解約金           | 1,415,323,592   |
| (C) 純資産総額(A-B)  | 91,078,873,235  |
| 元本              | 30,485,978,119  |
| 次期繰越損益金         | 60,592,895,116  |
| (D) 受益権総口数      | 30,485,978,119口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 29,876円         |

- (注1) 期首元本額 32,583,068,794円  
 期中追加設定元本額 3,091,849,486円  
 期中一部解約元本額 5,188,940,161円
- (注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。
- ニッセイＪ－ＲＥＩＴファンド (毎月決算型) 20,538,091,300円  
 ニッセイＪ－ＲＥＩＴファンド (適格機関投資家限定) 1,018,292,384円  
 ニッセイＪリートオープン (毎月分配型) 5,946,874,126円  
 ニッセイＪリートオープン (年1回決算型) 1,195,145,117円  
 ニッセイＪ－ＲＥＩＴファンド (年1回決算型) 1,402,722,549円  
 ニッセイＪリートオープン 米ドル投資型 (毎月分配型) 299,281,336円  
 ニッセイＪリートオープン 米ドル投資型 (年1回決算型) 85,571,307円

## 損益の状況

当期 (2025年11月13日～2026年5月12日)

| 項目              | 当期               |
|-----------------|------------------|
| (A) 配当等収益       | 2,495,771,626円   |
| 受取配当金           | 2,490,512,014    |
| 受取利息            | 5,259,294        |
| その他収益金          | 318              |
| (B) 有価証券売買損益    | △ 8,919,017,282  |
| 売買益             | 302,321,220      |
| 売買損             | △ 9,221,338,502  |
| (C) 当期損益金(A+B)  | △ 6,423,245,656  |
| (D) 前期繰越損益金     | 71,490,977,106   |
| (E) 追加信託差損益金    | 6,688,287,215    |
| (F) 解約差損益金      | △ 11,163,123,549 |
| (G) 合計(C+D+E+F) | 60,592,895,116   |
| 次期繰越損益金(G)      | 60,592,895,116   |

- (注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
- (注2) (E)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。
- (注3) (F)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。